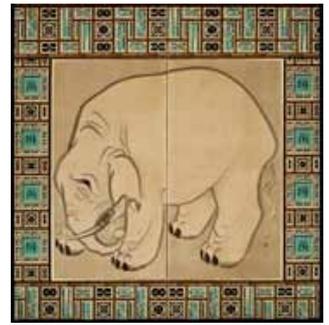


# どうぶつ大行進

～江戸時代から現代、美術のなかの動物たち～



森一鳳《象図屏風》江戸時代 千葉市美術館蔵

## 展覧会 情報

主催 = 千葉市美術館 会期 = 2012年7月14日(土) - 9月2日(日)

休館日 = 第1月曜日(8月6日) 会場 = 千葉市美術館 8・7階展示室

開館時間 = 10:00 - 18:00 [毎週金・土曜日は20:00まで]

\* 入場受付は閉館の30分前まで

\* 開館時間は節電等のため変更となる場合がございます

観覧料 = 一般200円(160円) / 大学生150円(120円)

\* 小・中・高校生、千葉市在住の60歳以上、千葉県在住の65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料

\* ( ) 内は団体30名以上の料金

## 展覧会 概要

日本美術には古来実に多くの動物たちが表現されてきました。それはさまざまな動物との暮らしの中での関わり合いを表すばかりでなく、あるいは恐れ、崇め、愛玩し、役立ち、好奇・・・などの動物に対する人々の感情を具体的に伝えてくれます。日本美術の格好の題材でありつづけた動物には、多様な表現と多数の作例があり、千葉市美術館のコレクションもその例外ではありません。そこで、間口が広く親しみやすい夏休みの特別企画として、動物をテーマとした展覧会を開催する運びとなりました。

その名も「どうぶつ大行進」。この夏、千葉市美術館はまさに「どうぶつだらけ」となります。「江戸時代～動物とのつきあい」「託された吉祥のイメージ」「どうぶつを演じる」「どうぶつと遊ぶ」「どうぶつデザイン」「水の中へ!」など、いくつかの大きなテーマをたどりながら、動物表現の5W1H・・・いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どんな風に・・・を探ってみましょう。俵屋宗達、喜多川歌麿、葛飾北斎といった江戸時代の絵師から、吉田博、棟方志功ほか近代版画の名手たち、現代の作家まで多数による、犬、猫、虫や鳥、象やライオンほか古今の多彩な動物イメージがぞくぞくと登場します。展示総数約200点。千葉市美術館コレクションの意外な一面もお楽しみいただけることでしょう。

## 関連 企画

### ◆ コンサート (往復はがきによる事前申込制 / 7月25日必着)

「バロック室内楽コンサート ～どうぶつ大行進によせて」

リコーダーの巨匠エヴァ・レジェーナ氏と室内楽メンバーをお迎えします。バロック時代の器楽演奏の妙技による動物描写をお楽しみください。

8月4日(土) 14:00より / さや堂ホールにて / 定員150名 / 参加無料  
演奏: エヴァ・レジェーナ(リコーダー)、村石達哉(ヴァイオリン)、宮澤等(チェロ)、牧真之(チェンバロ)

### ◆ ファミリープログラム

(往復はがきによる事前申込制 / 7月20日必着)

「箱庭どうぶつえんをつくろう」

お気に入りの空き箱を利用して小さな動物園をつくります。

8月5日(日) 13:30～16:00 / 11階講堂にて

対象: 小学1～3年生の子どもとその保護者 10組 20人

参加費: 200円 / 組

### 【応募方法】

往復はがきに、住所、氏名、電話番号、人数(2名様まで)、参加希望のイベント名を明記のうえ、下記までお送り下さい。

お一人様につき、1通のお申込まで。応募多数の場合は抽選。

「ファミリープログラム」は、2人分の氏名、子どもの学年、当日連絡可能な電話番号を明記してください。

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館 企画係

◆ 市民美術講座

「江戸時代の動物画～『どうぶつ大行進』の謎4題～」  
 講師：松尾知子(当館学芸員)  
 8月11日(土)14:00より/11階講堂にて  
 先着150名/聴講無料

◆ ギャラリートーク

担当学芸員による-7月18日(水)14:00より  
 ボランティアスタッフによる-会期中の毎週水曜日14:00より  
 (7月18日を除く)  
 \*他の平日14:00にも行うことがあります。

◆ 中学生のためのギャラリークルーズ'12

7月27日(金)、28日(土)10:00～15:00随時受付  
 8階展示室にて/参加無料/各日30名程度  
 子どもだけの来館と鑑賞をサポートします。  
 受付順に随時グループを組み、ボランティアリーダーと「ど  
 うぶつ大行進」展を鑑賞します。1人でもグループでも参加  
 可。夏休みの宿題(展覧会鑑賞)にも対応できます。  
 所要時間30～40分程度。  
 参加希望の方は直接会場へお越し下さい。

.....★☆☆千葉市動物公園との連携企画☆☆.....

◆ ～美術館で動物のお話～

関連講演会「キャンパスの中の動物たち」  
 動物のプロの視点で、絵になった動物についてお話しします。  
 講師：高木淳子(千葉市動物公園飼育課長)  
 8月18日(土)14:00より(1時間程度)/11階講堂にて  
 先着150名/聴講無料

◆ ゲストによるギャラリートーク

8月3日(金)14:00より/8階展示室にて  
 聴講無料(展覧会の入場券が必要です)  
 講師：並木美砂子(千葉市動物公園飼育課)

(参考1) ～動物園で美術のお話～ 関連セミナー「美術館で『どうぶつ大行進』」(仮題)

講師：松尾知子(当館学芸員)/8月19日(日)/13:30より(1時間程度)千葉市動物公園・動物科学館レクチャールームにて/定員200名/聴講無料

(参考2) 近隣にある千葉県立中央博物館にて企画展「シカとカモシカー日本の野生を生きるー」を開催中。(7月7日～9月17日)。

「ちばジカプロジェクト」の観察シートを持って千葉市科学館・千葉市動物公園・千葉県立中央博物館の3館を回り、オリジナルグッズをもらうことができます。  
 ・千葉市美術館にも、江戸時代以降のシカの絵や版画を展示。あわせて見てみましょう。

記者  
レクチャー

記者の皆様を対象に、披露説明会を行います。展示作品をご覧いただき、作品の見どころなどを担当学芸員よりご説明します。

日時：7月17日(火)14:00より(40分程度)/場所：千葉市美術館10階会議室にて

ご参加いただける場合は、広報担当・磯野までご連絡ください。(TEL:043-221-2313 / isono@ccma-net-ne.jp)

次回展  
予告

2012年9月8日(土)～10月21日(日)

「ブラティスラヴァ世界絵本原画展—広がる絵本のかたち」

◆特別展示：日本のしかけ絵本

スロヴァキア共和国の首都ブラティスラヴァで隔年開催される「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」は、世界最大の絵本原画コンクールの一つとして2011年に第23回展を行いました。本展覧会では、そのグランプリをはじめとする受賞作品や日本からの出品作品を中心に、2013年に外交樹立20周年を控えたスロヴァキアの作品もあわせて展示。また特別展示として日本における絵本の造形性に焦点を当て、仕掛け絵本を中心に、明治時代から現代にいたる様々な絵本のかたちをめぐり、その多彩な魅力を紹介します。



チョ・ウンヨン「はしれ、トト！」  
©Eun young Cho

交通  
案内

千葉市美術館

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

TEL. 043-221-2311(代) / FAX. 043-221-2316 / http://www.ccma-net.jp

◎ JR千葉駅東口より

・徒歩約15分

・バスのりば⑦より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩約3分

・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分

◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

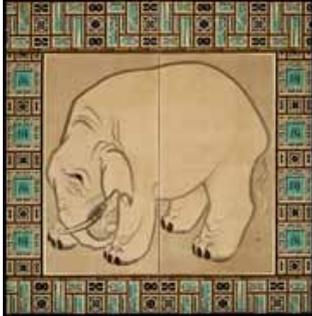
◎千葉市中央区役所と同じ建物です

◎地下に区役所と共有の駐車場がありますが、混雑が予想されますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください



『夏休み特別企画 どうぶつ大行進』展 ご紹介のお願い

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。是非、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただけます場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡下さい。使用はお申し込みの通り1回限りとし、次ページの「写真ご利用に際してのお願い」の内容をご了承ください。



1. 森一鳳  
《象図屏風》  
江戸時代  
千葉市美術館蔵



2. 《動物第一 獣類一覧双六》  
明治15年(1882)頃  
青木コレクション  
(千葉市美術館寄託)



3. 月岡芳年  
《風俗三十二相 うるささう  
寛政年間處女之風俗》  
明治21年(1888)  
千葉市美術館蔵



4. 小林清親  
《獅子図屏風》  
明治17年(1884)  
千葉市美術館蔵



5. 神坂雪佳  
『百々世草』  
明治42-43年(1909-10)刊  
千葉市美術館 ラヴィッツコレクション



6. 吉田博  
《ホノルル水族館》  
大正14年(1925)  
千葉市美術館蔵



7. 石井林響  
《王者の瑞》  
大正7年(1918)  
千葉市美術館蔵



8. 葛飾北斎  
《雪中松に鶴図》  
天保4年(1833)頃  
千葉市美術館蔵



9. 岡本秋暉  
《孔雀図》  
嘉永6年(1853)  
個人蔵(千葉市美術館寄託)

『夏休み特別企画 どうぶつ大行進』展  
 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■ 写真ご使用に際してのお願い

- \*作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \*写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \*恐れ入りますが、基本情報確認のため、広報担当まで一度原稿をお送り下さい。
- \*掲載後、広報担当まで見本誌をご送付下さいますようお願いいたします。
- \*お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。
- \*原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送り申し上げます。

千葉市美術館  
 広報担当 行  
 FAX: 043-221-2316

貴社名:	媒体名:
ご担当者:	発行日予定:
ご連絡先電話:	発行部数:
FAX:	定価:
Email:	掲載予定コーナー名等:
画像到着希望日: 月 日 時まで	画像の掲載サイズ (おおよそで結構です 例: 10cm 四方、など):

■ 画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

1. 森一鳳 《象図屏風》 江戸時代 千葉市美術館蔵
2. 《動物第一 獣類一覧双六》 明治15年(1882)頃 青木コレクション(千葉市美術館寄託)
3. 月岡芳年 《風俗三十二相 うるささう 寛政年間處女之風俗》 明治21年(1888) 千葉市美術館蔵
4. 小林清親 《獅子図屏風》 明治17年(1884) 千葉市美術館蔵
5. 神坂雪佳 『百々世草』 明治42-43年(1909-10)刊 千葉市美術館蔵 ラヴィッツコレクション
6. 吉田博 《ホノルル水族館》 大正14年(1925) 千葉市美術館蔵
7. 石井林響 《王者の瑞》 大正7年(1918) 千葉市美術館蔵
8. 葛飾北斎 《雪中松に鶴図》 天保4年(1833)頃 千葉市美術館蔵
9. 岡本秋暉 《孔雀図》 嘉永6年(1853) 個人蔵(千葉市美術館寄託)

■ プレゼント用招待券申込

(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5組10名様希望します

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談下さい。)

〒

チケット  
送付先 住所:

問い合わせ先

千葉市美術館 〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

E-mail: matsuo@ccma-net.jp (担当学芸員 松尾知子)

isono@ccma-net.jp (広報担当 磯野 愛)

Tel. 043-221-2311(代表) / 043-221-2313 (直通)

Fax. 043-221-2316

HP. <http://www.ccma-net.jp/>